

平成 30 年 12 月 20 日

## 平成 30 年度 環境計量士等研修会アンケート調査

教育研修委員会

## 1. 研修内容

日 時：平成 30 年 11 月 16 日（金）

場 所：日本特殊陶業市民会館 3 階 第一会議室

受講者：40 名

プログラム

時 間	演 題	講 師 等（敬称略）
9：20～9：45	受 付	
9：45～9：55	開講挨拶	（一社）愛知県環境測定分析協会 会長 河野 達郎
	来賓挨拶	愛知県 環境部環境活動推進課 課長補佐 渡辺 省吾
9：55～11：10	水質汚濁防止に関する規制と 愛知県の状況について	愛知県 環境部水大気環境課 課長補佐 木村 三香
11：10～11：20	休 憩（10分）	
11：20～11：40	私たちの役割	（一社）日本環境測定分析協会 水質・土壌技術委員会 委員長 小坂 久仁子
11：40～12：00	計量管理者講習の要点	（一社）日本環境測定分析協会 水質・土壌技術委員会 委員 内野 洋之
12：00～13：00	昼食休憩（60分）	
13：00～14：20	計量管理者講習の要点（続き）	（一社）日本環境測定分析協会 水質・土壌技術委員会 委員 内野 洋之
14：20～14：40	休 憩（20分）	
14：40～15：40	PM2.5 自動成分分析装置を活用した大気 汚染影響評価のための発生源推定の試み	株式会社堀場製作所 環境プロセス開発 松本 絵里佳
15：40～15：45	閉講式	
15：45～16：15	協賛会員 製品紹介コーナー	株式会社堀場製作所
16：15～16：30	閉講挨拶（修了書交付）	

## 2. アンケート調査

### 2.1 アンケート調査票

別紙に調査票を示す。

受講者 40 名のうち 39 名から調査票の提出があった（回収率 98%）。

〔申し込み者数 41 名、内欠席 1 名〕

### 2.2 アンケート調査結果

#### 2.2.1 質問 1「今回の研修会の内容について所感をお書き下さい」

質問 1-1「特に興味があったもの、役に立つと思ったもの」

39 名全員の方から何らかの講演に興味を持った又は役に立ったと回答している。

演 題	回答数	比率 (%)
水質汚濁防止に関する規制と愛知県の状況について	13	33
私たちの役割	6	15
計量管理者講習の要点	28	72
JIS 改訂	7	18
PM2.5 自動成分分析装置を活用した大気汚染影響評価のための発生源推定の試み	5	13

（注）重複回答あり。回答者 39 人の割合として示す。

#### 《代表的なコメント》

##### (1) 水質汚濁防止に関する規制と愛知県の状況について

- 1) 愛知県の上乗せ排出基準など改めて知ることができて有意義であった。
- 2) 有害物質にかかる水質事故について事例を交えて説明され大変勉強になった。
- 3) 水濁法に関するテーマは部下への教育資料としても活用できる。

##### (2) 私たちの役割

- 1) 我々の業務の社会に対する影響を知ることができた。

##### (3) 計量管理者講習の要点

- 1) 普段行っている仕事に直結した内容だったので非常に役に立つと思う。
- 2) 事例紹介は具体的でよかった。
- 3) 計量士のすべき事をわかり易く説明頂き、有益であった。
- 4) 技術者における倫理について大変参考となった。
- 5) 対策の事例として現場ならではの工夫などもう一步突っ込んだ内容が聞けるともっとよかった。
- 6) 多重チェックにより手抜き効果で逆にエラーが発見できない論理は大変参考になった。
- 7) ミスが起った際、仕様を変更してミスの起こる可能性が生じる際にはしっかり解析し、対策のリスクについても評価することが必要だと感じた。

## (4) JIS 改訂

1) JIS 改訂の最新が知れてよかった。

## (5) PM2.5 自動成分分析装置を活用した大気汚染影響評価のための発生源推定の試み

1) 実際に PM2.5 の影響を与える要因をより詳しく調査することが可能であることに興味を持った。

## 2.2.2 質問 1-2 「研修会全般について」

39 名中、26 名の方から回答があった。

区 分	回答数	比率 (%)
好評意見	20	51
改善要望	6	15
クレーム	0	0

(注) 回答者 39 人の割合として示す。

## 《代表的なコメント》

## (1) 好評意見として

- 1) 全てのテーマが計量事業に関わる上で興味深く、勉強になる内容だった。
- 2) どれも実践的な内容であり、今後活動していく上で活用したい。
- 3) JIS 改正について告示等の環境省の話があってよかった。
- 4) 環境行政の状況などがわかり、よい研修であった。
- 5) 法律、計量管理者の責務、最新分析装置の紹介等とても有用な研修会であった。
- 6) 水質汚濁防止法の基礎を再確認できてよかった。事例は業務に直接関係はないが興味深く聞いた。
- 7) 全体として大変面白い内容ばかりだった。来年も可能であれば参加したい。
- 8) 実践的なことから環境規制、計測機器の紹介まで幅広い内容の話が聞いて勉強になった。
- 9) 会社では計量管理者が教育を受ける機会が少ないのでこのような社外研修会はとても貴重である。

## (2) 改善要望として

- 1) 時間配分について計量管理者講習の内容についてももう少し加重を掛けて欲しい。
- 2) 全体として技術的な内容は少なかった。環境計量以外の分析・検査などもテーマにしてよいのでは。
- 3) 計量証明事業の実務に関する内容を重点にテーマ選定して欲しい。
- 4) 計量管理者が抱えている問題を共有して解決につなげるための学びの場を提供して欲しい。
- 5) 今後も含めて JIS 改正の動向はもう少し時間を割いて、より詳細な内容を聞きたい。
- 6) 懇親会の場以外での参加者同士の意見交換の場があると良い。
- 7) 新しい法規制、JIS 改正や今回 (PM2.5) の様に分析技術の紹介を今後も続けて欲しい。

2.2.3 質問 2 来年度も本研修会を開催する予定ですが、ご希望ありましたらお書き下さい。  
質問 2-1 「テーマ」

39 名中、23 名の方から回答があった。

テーマ	回答数	比率 (%)
法改正情報	5	13
分析技術	3	8
計量管理	2	5
JIS 改正	5	13
新技術・新製品情報	2	5
排ガス・大気分析	2	5
騒音・振動関連	2	5
精度管理	1	3
その他	4	10

(注) 複数回答あり。回答者 39 人の割合として示す。

《代表的なコメント》

- 1) JIS 改正等、最新のトレンドを含めた内容を来年度以降もお願いしたい。
- 2) 事前に質問を募集してテーマ毎に専門家に回答してもらう。
- 3) 実際の分析上の注意点についてももう少し項目を増やして欲しい。
- 4) 分析・検査の技術的事項は毎年盛り込んで欲しい。
- 5) サンプルング→分析→計量証明書までのクロスチェック。
- 6) 他社の法令違反事例。
- 7) 悪臭について。

2.2.4 質問 2-2 「会場」

39 名中、19 名の方から回答があった。

区分	回答数	比率 (%)
金山駅周辺	4	10
市民会館	14	36
その他	1	3

(注) 複数回答あり。回答者 39 人の割合として示す。

2.2.5 質問 2-3 「開催日時」

39 名中、17 名の方から回答があった。

区分	回答数	比率 (%)
11 月	16	41
その他 (9~10 月)	1	3

(注) 複数回答あり。回答者 39 人の割合として示す。

## 平成 30 年度 環境計量士等研修会アンケート

1. 今回の研修会の内容について所感をお書き下さい。

特に興味があったもの、役に立つと思ったもの

研修会全般について

2. 来年度も本研修会を開催する予定ですが、ご希望がありましたらお書き下さい。

テーマ

会場

開催日時

---

ご協力ありがとうございました。お帰りの際に事務局にお渡しください。